

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【京都市】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	京都市立下京中学校 伝統文化部 10人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 () ③ その他(部活動<伝統文化部>) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	茶道や華道・昔遊び等を介した国際交流体験を通して、日本そして京都の伝統と文化と本質を学ぶとともに、世界の文化を理解し、広い視野や豊かな感性、多様性を尊重する態度を育む
5 取組内容	<p>伝統文化部の活動に留学生を招待し、茶道の体験を通して日本の伝統文化を伝えるとともに、留学生の出身国の文化を教えていただき国際交流を行った</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;">  <div style="width: 40%;"> <p>【生徒の様子の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本の伝統文化について、意識を高めることができた。 • 外国人から見た日本の文化について興味を抱いていた。 • 海外からのお客様をおもてなしできたことに、自信をつけたようだった。 </div> </div>

<p>6 主な成果</p>	<p>今年度は2回の交流を予定していたが、参加者が少なく1回だけとなった。京都国際交流会館に協力いただき、掲示板での呼びかけを行った。今回はアメリカからの留学生との交流を行い、留学生から見た日本の文化や生活スタイルの感想を聞くことができた。また、アメリカの言語や文化についても知ることもできた。日本の伝統や文化の良さを再認識できたとともに、異国への関心も高めることにもつながった。グローバル人材の育成に向けて効果的な取組となった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>留学生等への呼びかけについて 費用をかけずに、留学生を招く方法について工夫した。京都国際交流会館の方に、相談に乗っていただき、web上の掲示板を利用した。その際、英語版の案内も合わせて掲載した。今回参加された留学生を含めて、多くの留学生が掲示板を閲覧しているようで、効率的に案内をすることができた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>本校では、茶道を中心に交流をしたが、カルタや折り紙等にも留学生の関心は高く、日本の伝統的な遊びを通じた交流は、手軽に行えると感じた。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>今年度と同様、年に数回、伝統文化部との茶道・華道・百人一首等を通して、留学生との国際交流を行う。</p>